

8

0312

終邊報甲第四四一號 關聯

(A P O 五〇〇 四月二十三日附)

臺灣ニ關スル情報同答ノ件 (案)

昭和二一、五、二
第一復員局史實部

前題ノ件當部關係事項左記ノ如ク同答ス

(素案ナルニ付御氣付ノ點御教示ア具置)

左記

質問第一項

戰時中演スヘカリシ臺灣ノ役割ニ關スル件

一、關 戰 前

主トシテ南方作戰ノ爲ノ後方根據タルト共ニ對比島攻略作戰

ノ爲勢進基地タルノ役割ヲ演ス

海運基地 (主トシテ高雄艦)

航空基地 (對比島航空作戰基地)

(主トシテ南部臺灣)

送

放

波

中

南方作戰充當部隊ノ集結、待機

軍需品ノ集積（主トシテ高雄周邊地區）

三 開戦後ニ於ケル變遷

一 一九四四年三月頃迄

南方圏ト北方圏トノ連絡中樞タルノ役割ヲ演ス

二 一九四四年三月（「マレーシア」併島喪失）以降

前記連絡中樞タル外當時ニ於ケル帝國ノ東方防禦線（「ト

ラツタ」ー「マリアナ」要域）ノ後方障地（主トシテ米軍

ノ奇襲ニ對應ス）タルノ役割ヲ演ス

三 一九四四年^{六月}（「マリアナ」喪失）以降

本連絡中樞タル外帝國ノ東正面ニ對スル本防禦線タル役割

ヲ演ス

四 一九四五年一月（比島喪失）以降

帝國ノ本土ヲ中核トスル絕對國防圈ノ確保據點タルノ役割

ヲ演ス

送

放

渡

中

一九四四年六月沖繩喪失以降
米軍ノ帝國本土進攻ニ對シ支作戰場ニ米軍ノ主攻ニ對シ側
背ヨリ情報ノ蒐集脅威、妨害等一タル役割ヲ演セシメ
トテ企圖ス

送 放 波 中

0316

送 放 波 中

質問第五項 一九四一年十二月八日及一九四五年八月一日ニ於テ

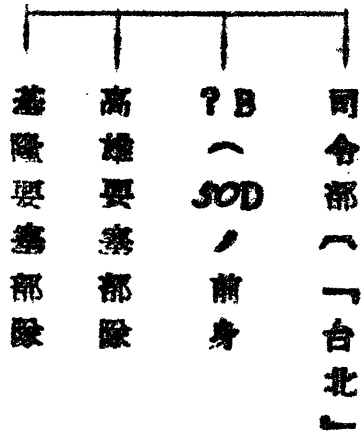
存台湾陸軍關係主要部隊指揮系統

註 人名ハ人事課ニ於テ記入煩度

一九四一年十二月八日

台湾固有部隊

台湾軍



司令官
參謀長

宇藤利吉

和知鷹二

2 對比島攻略作戰充當部隊

（南方軍總司令官隷下）

中

波

放

送

第十四軍

65B
+
20
中

第五飛行師團

(司令部「屏東」師團長 中將 小畑 英良)

司令部「」

司令官 中將 本間 雅晴
參謀長 少將 前田 正
○ ○
正 官 夏

16D
「」長 中將 ○ ○

46D
「」長 中將 ○ ○
上 橋 貞 逸

65B
「」長 中將 ○ ○
中 野 泰 良 易

送

放

波

中

二一九四五年八月一日

第十方面軍

102B 〔「宜蘭」〕 長 少將 ○ 小林忠雄	112B 〔「花蓮港」〕 長 中將 ○ 青木政尚	50D 〔「屏東」〕 長 中將 ○ 石本貞直	9D 〔「新竹」〕 長 中將 ○ 田坂八十八	12D 〔「高雄」〕 長 中將 ○ 人見秀三	66D 〔「台北」〕 長 中將 ○ 中島吉三郎	司令部〔「台北」〕 司令官 大將 安藤利吉 參謀長 中將 諫山春樹
-------------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	---

送 放 波 中

JTD	高雄要塞部隊	基隆要塞部隊	76B
「台北」長			「竹南」
中將			長
山本健兒			少將
			○
			○
			○

中山泰三

中 波 放 送